様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	秋田市医師会立秋田看護学校
設置者名	一般社団法人秋田市医師会

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間･通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜 ・ 通信	１０	１０	
		夜 ・ 通信			
		夜 ・ 通信			
		夜 ・ 通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校ホームページのトップ画面『学費負担軽減』中の「修学支援新制度」の項目３において公表する。 https://akitakango.jp/burden-reduction/study-support-system/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※　様式第２号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	秋田医師会立秋田看護学校
設置者名	一般社団法人秋田市医師会

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	秋田市医師会立秋田看護学校関係者評価委員会
役割	学校長が行う自己点検及び自己評価の結果並びにそれに伴う改善方策について評価し、併せて、意見、助言等を行って学校運営の組織的かつ継続的な改善を図る。

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
独立行政法人市立秋田総合病院　患者サポートセンター　主任	令和７年４月１日から令和９年３月３１日まで	臨地実習受入施設
ＪＡ秋田厚生連 湖東厚生病院　看護師長	同　上	本校の前身の秋田市医師会立秋田高等看護学院の卒業生
（備考）		

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	秋田市医師会立秋田看護学校
設置者名	一般社団法人秋田市医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。	
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） 令和７年５月から翌年度の実習科目のカリキュラム及び授業時間割の調整作業に入り、同８年２月にシラバスの原案作成及び印刷業者への入稿を行い、同年３月末日までに完成させた。完成させたシラバスは、学生に配布するとともに、本校ホームページで公表している。	
授業計画書の公表方法	本校ホームページのトップ画面『学費負担軽減』中の「修学支援新制度」等の項目４において公表する。 https://akitakango.jp/burden-reduction/study-support-system/
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

次の成績評価の方法及び基準により、厳格かつ適正に単位の修得を認定している。

〇方法

講義科目の試験結果（点数）及び臨地実習要項に規定する評価基準に基づく実習成績により学習成果を判定する。

〇基準

次の４段階に区分し、６０点以上を合格とする。

Ａ（１００～８５点）
Ｂ（８４～７０点）
Ｃ（６９～６０点）
Ｄ（５９点以下）

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）

各学生の講義科目及び実習科目における成績の状況を把握するため、通常の成績評価とは別に、成績の分布を示す成績分布表（６０点以上は概ね１０点刻みとする。）を令和７年度末までに作成した。

成績分布表の作成方法は、学年ごとに講義科目試験の素点と実習科目の評価とを合算し、これを当該学年次において履修予定である全授業科目数で除して個別に平均点を算出することにより順位付けを行った。この場合において、下位４分の１に該当する学生には、その旨を伝え奮起等を促した。

客観的な指標の算出方法の公表方法	本校ホームページのトップ画面『学校案内』中の「学則・規程」の項目４において公表する。 https://akitakango.jp/school-information/school-rules/

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

<table>
<tr><td colspan="2">（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
講義科目試験及び実習科目評価において６０点以上を獲得すること等により、学年ごとの単位数（１年次４４単位、２年次４２単位、３年次１９単位）の合計１０５単位を修得し、かつ、欠席日数が出席すべき日数の３分の１以下である場合に、学校運営会議（令和８年１月）における個別審査を経て卒業及び進級を認定した。
なお、令和８年度から入学した学生が卒業に必要な単位数は、１０９単位（１年次４６単位、２年次４１単位、３年次２２単位）に改正した。</td></tr>
<tr><td>卒業の認定に関する方針の公表方法</td><td>本校ホームページのトップ画面『学校案内』中の「学則・規程」の項目４において公表する。
https://akitakango.jp/school-information/school-rules/</td></tr>
</table>

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	秋田市医師会立秋田看護学校
設置者名	一般社団法人秋田市医師会

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://akitakango.jp/burden-reduction/study-support-system/
収支計算書又は損益計算書	https://akitakango.jp/burden-reduction/study-support-system/
財産目録	
事業報告書	https://akitakango.jp/burden-reduction/study-support-system/
監事による監査報告（書）	https://akitakango.jp/burden-reduction/study-support-system/

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
医　療	医療専門課程	看護学科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼	１０５単位（令和８年度入学生からは１０９単位）	82 単位 (86 単位)		23 単位 (23 単位)		

学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
１２０人	１０４人	０人	９人	６０人	６９人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 令和８年３月末日までに事業計画書（シラバス）を作成するとともに、各授業の担当教官が授業科目ごとの講義計画、演習計画、実施計画等を作成し、同年４月に学生に配布した。
成績評価の基準・方法
（概要） 次の成績評価の方法及び基準により、厳格かつ適正に単位の修得を認定している。 ○方法 講義科目の試験結果（点数）及び臨地実習要項に規定する評価基準に基づく実習成績により学習成果を判定する。

○基準 　次の４段階に区分し、６０点以上を合格とする。 　Ａ（１００～８５点） 　Ｂ（８４～７０点） 　Ｃ（６９～６０点） 　Ｄ（５９点以下）
卒業・進級の認定基準
（概要） 　講義科目試験及び実習科目評価において６０点以上を獲得すること等により、学年ごとの単位数（１年次４４単位、２年次４２単位、３年次１９単位）の合計１０５単位を修得し、かつ、欠席日数が出席すべき日数の３分の１以下である場合に、学校運営会議における個別審査を経て卒業及び進級を認定した。 　なお、令和８年度から入学した学生が卒業に必要な単位数は、１０９単位（１年次４６単位、２年次４１単位、３年次２２単位）に改正した。
学修支援等
（概要） 　補講、補習、国試対策のための個別支援策を行うほか、夏季休業中の三者面談、必要に応じた個別面談等を実施する。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
３０人 (100%)	人 （　　%）	２９人 （　９７%）	１人 （　３%）
（主な就職、業界等） 県内内外の総合病院、大学附属病院等			
（就職指導内容） 就職合同説明会、病院見学、卒業生との懇談会等を実施した。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 看護師国家試験の合格による看護師免許の取得			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
１０７人	３人	３％
（中途退学の主な理由） 進路変更		

（中退防止・中退者支援のための取組） 学生・保護者との面談、学習支援等を実施している。

②学校単位の情報

ａ）「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
看護学科	300,000 円	600,000 円	255,000 円	その他の内訳は、運営維持費 75,000 円、教科書・白衣代等 470,000 円（３年間）。入学前に学校が提示するパソコンを購入する必要があり。
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				
３年次生を対象として、年６０万円を上限として貸与する秋田市医師会奨学金制度がある。				

ｂ）学校評価

自己点検評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 本校ホームページのトップ画面『学校案内』中の「自己評価・学校関係者評価」において公表する。 https://akitakango.jp/school-information/evaluation/
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）
主な評価項目として、学校運営、教育理念・教育目的・教育目標、教育課程経営、基礎・成人・老年・小児・母性・精神看護学における教授、学習及び評価過程、経営・管理過程、国家試験、研究活動の状況等を設定する。 学校関係者評価委員には、卒業生、保護者、医療・看護・保健・福祉業務従事者、地域住民、教育関係者その他の有識者から２名以上委嘱する。 学校関係者評価委員会は、自己評価結果の評価、施設設備等の視察・確認、教職員との意見交換などを行い、その評価結果を学校運営会議等において協議することにより、学校運営の組織的かつ継続的な改善に役立てる。主な評価項目として、学校運営、教育理念・教育目的、教育課程経営、経営・管理過程、入学等、国家試験の重点目標を設定する。
学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
地方独立行政法人市立秋田総合病院 患者サポートセンター主任	令和７年４月１日から 同９年３月３１日まで	医療従事者（実習病院）
ＪＡ秋田厚生連湖東厚生病院 看護師長	同上	卒業生

学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 　本校ホームページトップ画面『学校案内』中の「自己評価・学校関係者評価」の項目２で公表する。 https://akitakango.jp/school-information/evaluation/		
（備考）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 　本校ホームページトップ画面『学校案内』中の「学校案内パンフレット」の項目２で公表する。 https://akitakango.jp/school-information/page-00975/